

## News Letter VOL.09

発行/2024年5月27日 (株)タハラ営業部 〒270-1369 千葉県印西市鹿黒南2-1 0476-21-1991

## タハラからのお知らせ

## 推奨予備部品リストのご紹介

新規で成形機をご購入いただいたお客様に、推奨予備部品リストをご提出致します。

## 推奨予備部品リスト(抜粋)

No.	ユニット	使用箇所	品目コード	品名	使用数量	メーカー	推奨度	単価	受注後目安納期	注文数	備考
1	ヘッド	ヒータ	1117-1884	φ72コネクタヒータ(10A×1・210V・200W)	1		B※		3週間		
2	ヘッド	ヒータ	1117-3024	ヘッドコネクタフランジヒータ(105V,90W×2P・端子式)	1		B		3週間		
3	ヘッド	ヒータ	1117-5423	φ210ヘッドフランジヒータ(φ210×50L)(210V・900W・)	1		B		3週間		
4	ヘッド	ヒータ	1127-1557	ヘッド下ヒータ(端子式・210V・200W)	1		B		3週間		
5	ヘッド	ヒータ	1127-1561	ヘッド前ヒータ(端子式・210V・250W)	1		B		3週間		
6	ヘッド	ヒータ	1127-1563	ヘッド右側面ヒータ(端子式・210V・200W)	1		B		3週間		
7	ヘッド	ヒータ	1127-1765	ヘッド左側面ヒータ(10A×1・210V・200W)	1		B		3週間		

※部品の推奨度は以下を目安としています

## 【推奨度】

A→推奨度：高 B→推奨度：中 C→推奨度：低

A ※3年(未満)以内に交換になる可能性あり	リップヒータ、熱電対、ヒータ用ケーブル、HC刃、ブローピンPパッキン、カッタリング、スクリーンメッシュ、マンドレルシールパッキン、Oリング
B ※3～5年以内に交換になる可能性あり	ポテンショメータ、サーボアンプ、バッテリー、圧力スイッチ、近接センサ、電磁弁、減圧弁、圧力計、調質機器、HC絶縁アーム、ヘッドヒータ、バレルヒータ、コネクタヒータ
C ※5～10年以内に交換になる可能性あり	ボールネジ、ベアリング、LMガイド、カムフォロア、減速機、カップリング、サーボモータ、インバータ

## 推奨予備部品ご購入3つのメリット

- ①部品の経年劣化などにより成形機にトラブルが生じた際、長時間の成形機停止を防ぐことができます。
- ②廃盤品や価格の高騰、長納期に振り回されず、確実に部品を確保しておくことができます。
- ③トラブル発生前に、定期的な機械の保全やスケジュール通りのメンテナンスにより、成形機の正常運転を維持することができます。

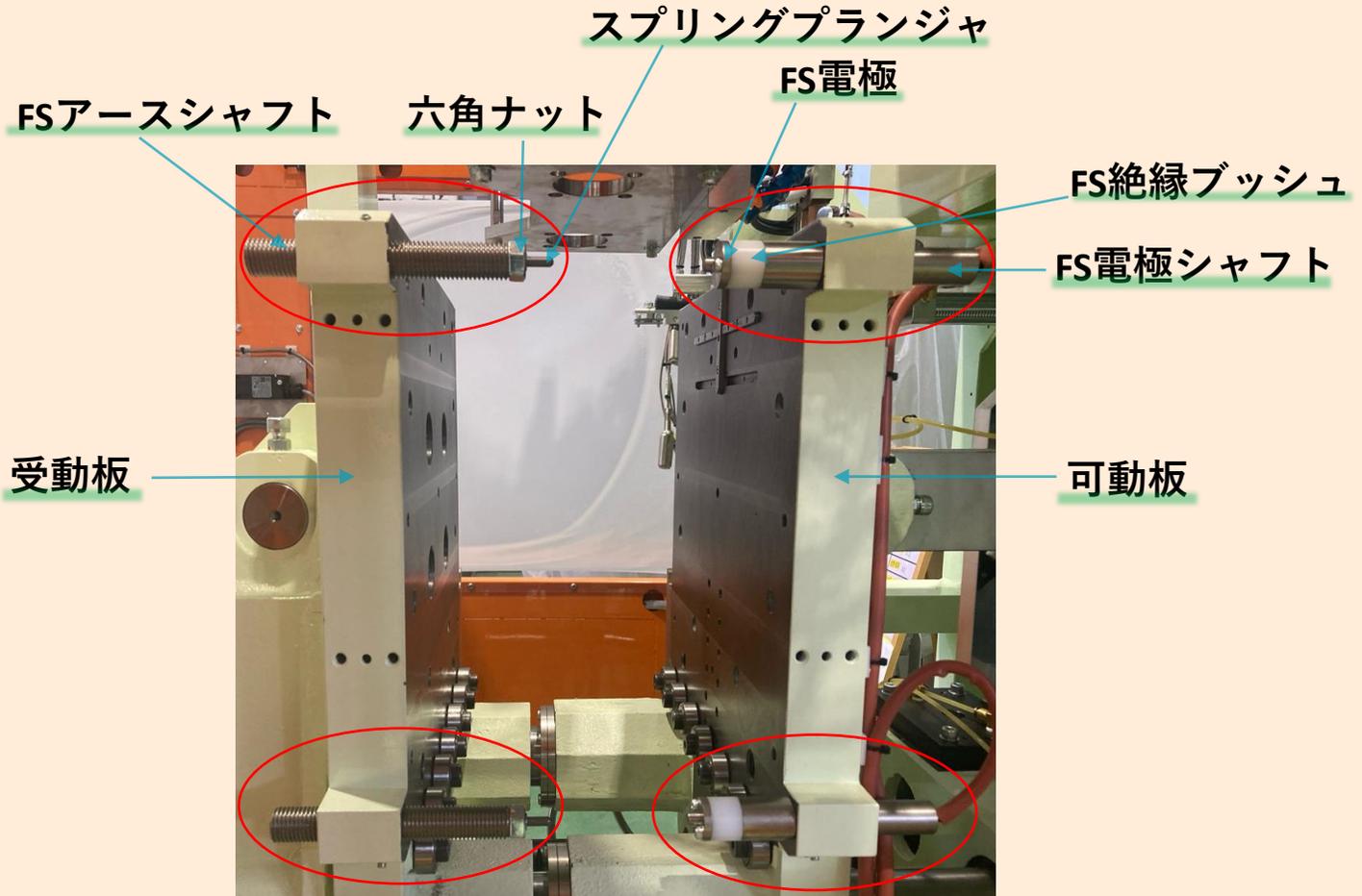
※上記の内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください

## 成形機Q&A【フラッシュセンサ】

フラッシュセンサはダブルショットを防止するオプション機能です。  
ダブルショットとは、成形不良により金型内にパリソンやバリが残存したまま次のサイクルに移行し、  
型閉動作が行われることをいいます。(パリソンの二度噛み、バリの二度打ちともいいます)

Q. フラッシュセンサの仕組みと役割を教えてください。

A. 型締の受動板に設けられたセンサが、型閉時に接触することで通電する仕組みです。ダブルショットが起こると、  
センサの先端同士が接触せず通電しないので、ダブルショットの警報を発生して型が開きます。  
無理な力がかかることによる、金型や型締の損傷を防ぐことができます。



Q. フラッシュセンサの組付け時の注意点を教えてください。

A. 型閉時にスプリングプランジャが1mm程度沈み込む位置で取付を行ってください。  
取付位置がズれていると、誤作動の原因になります。

Q. フラッシュセンサのメンテナンスについて教えてください。

A. 先端部品にほこりが付着、あるいは水滴がつくと誤作動をしますので注意が必要です。  
先端部品を定期的にウエスで拭く、#800~1000のサンドペーパーで磨くメンテナンスを行ってください。

Q. フラッシュセンサを交換するタイミングを教えてください。

A. スプリングプランジャのスプリングが経年劣化により弱くなり、型閉した際に先端同士の接触が悪くなります。  
型閉に異常がないのに誤作動する場合は、メンテナンスを行い、それでも改善しなければ部品交換をご検討ください。

本記事に関する内容、お見積り依頼については、  
弊社部品注文までお問合せください！

※本記事は、タハラ製電動機を対象にした内容となります。  
油圧機、JEB機、中大型機については、本記事の対象外となります。